



## ■ 今月の表紙

10月4日、コミットを会場に清里中学校吹奏楽部定期演奏会が行われました。生徒たちは日頃の練習の成果を大勢の観客の前で披露しました。

## ■ 今月の主な記事

第5次清里町総合計画を策定します  
医療費が急増しています



# 第5次清里町総合計画を策定します

清里町では、平成13年度に平成22年度を目標年度とする「第4次清里町総合計画」を策定し、メインテーマである「人と自然がともに輝き躍動するまち」を目指してまちづくりを進めています。平成17年度に中間年の見直しによる第4次後期5カ年計画を策定し、計画を推進していますが、平成22年度に計画期間がすべて終了します。町では、今年度から2ヶ年にわたり、平成23年度からスタートする「第5次清里町総合計画」の策定に取り組みます。

## 総合計画とは？

総合計画は、町民の皆さんと町が一緒に、まちづくりの目標の実現に向かって行動するための基本的な指針で、清里町の最も上位に位置づけられる計画です。

産業、福祉、教育、基盤整備や各種の行政サービスなど、町が行うさまざまな事業は、この総合計画をもとに実施されることとなります。

## 目標年度と計画期間

平成32年度までの達成を目標とし、計画期間は平成23年度から32年度までの10年間で

## 総合計画の構成

総合計画は、大きく分けて「基本構想」「基本計画」「実施計画」の三つの柱で構成します。

### ●基本構想

まちづくりの基本理念、将来像を明らかにし、それを実現するための施策の考え方や方向性を示すものです。

地方自治法に基づき、議会の議決を経て定められます。

### ●基本計画

基本構想で描く将来像や目標を実現するために必要な主要な施策の柱で、基本構想実現のための具体的な指針です。

### ●実施計画

基本計画で定められた具体

的な指針を、どのように実現していくのか、施策や事業の具体的な方策を明らかにするものです。

## 計画策定の基本的考え方

新しい総合計画は、人口減少社会の到来や経済の停滞、地方分権改革の進展など、地域を取りまく環境の変化を踏まえ、「住民協働」と「共生」を基本とし、地域想像力に満ちた持続可能な発展を目指した計画とします。

また、清里町が取り組むべき課題や方向性は今後の策定作業で明らかにされますが、過疎地域における共通的な課題としては、次の6項目が想定されます。



## ■第5次清里町総合計画策定審議会委員(清里町総合開発審議会委員)

会 長	村尾富造さん(水元町第1)	副会長	二俣 勝さん(上斜里中)
委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中西安次さん(神威中)</li> <li>・加藤健次さん(羽衣町南)</li> <li>・大西紀章さん(羽衣町第3)</li> <li>・山本忠顯さん(札弦町第2)</li> <li>・枝崎弘一さん(向陽東)</li> <li>・上本郁子さん(羽衣町第3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畠山英樹さん(上斜里大和)</li> <li>・成戸昌道さん(上斜里)</li> <li>・居城勝四郎さん(札弦町第3)</li> <li>・保坂正紀さん(上斜里西)</li> <li>・水本正子さん(羽衣町第1)</li> <li>・田邊有人さん(新町)</li> </ul>	
臨時委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長町雅彦さん(札弦町第1)</li> <li>・澤田篤史さん(上斜里大和)</li> <li>・工藤一仁さん(緑町)</li> <li>・三上博由さん(神威西)</li> <li>・大橋一夫さん(向陽北)</li> <li>・藤森忠雄さん(羽衣町南)</li> <li>・黒田明美さん(神威東)</li> <li>・伊藤清己さん(上斜里)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中 美智子さん(水元町第2)</li> <li>・大平直人さん(羽衣町南)</li> <li>・川筋 守さん(上斜里中)</li> <li>・近藤 博さん(江南東)</li> <li>・稲垣友子さん(水元町第2)</li> <li>・石井琴江さん(新町)</li> <li>・福田制子さん(向陽北)</li> </ul>	

### 計画策定の進め方

策定にあたっては、多くの町民の皆さんに参加してもらい、より多くの意見が反映された計画づくりを目指していきます。

#### ●検討組織等

清里町の総合計画に必要な

- ①産業振興と安定的な雇用の確保と増大
- ②交通基盤や情報通信基盤の整備・利活用
- ③住民生活の安定と医療・福祉の向上、教育の振興
- ④個性豊かな地域社会の形成
- ⑤都市から地方への移住・交流、定住の促進
- ⑥集落の維持・活性化とコミュニティ機能の維持

### 計画策定のスケジュール

事項について調査・審議する総合開発審議会の委員15名(各団体の代表者などの学識経験者)と、第5次計画策定のための臨時委員15名による「第5次清里町総合計画策定審議会」を設けます。また、計画の素案検討のための役場内組織(企画委員会、作業委員会)を設置します。

- H21年9月
  - 第5次清里町総合計画策定審議会(総合開発審議会)
- 平成22年2月
  - 第4次総合計画の実績・反省・評価と現状課題の分析
- 10月上旬
  - 素案の検討
- 10月中旬
  - 第5次清里町総合計画策定審議会(総合開発審議会) 答申、素案策定
- 10月下旬～11月下旬
  - 素案の公表、町民意見提出手続き、素案の修正
- 12月
  - 基本構想の議会への提案

# 医療費が急増 しています

**子** どもの出生数の減少や団塊の世代の定年退職が続き、現役世代の人口は減り続ける一方、そのことに反比例して医療を必要とする方が多い高齢者の人口が増えています。

このような背景から、清里町の国民健康保険においても高額な医療費が急増し、財政がひっ迫する要因のひとつとなっています。



## 増え続ける医療費

**日** 本は世界でも有数の長寿国での影響とともに、誰もが受けることのできる医療制度や進歩を続ける医療技術によるところが大きいといわれています。

以前は治療することができなかった病気やけがでも、今では薬品や医療技術の進歩によって治すことができるようになりました。しかし、その一方では高度化する医療に多額の費用が必要となってきました。

わが国は、「国民皆保険」となっており、すべての国民がなんらかの形で健康保険に加入しています。そのため、年齢条件などにより差はありますが、通常は医療費の3割を自己負担し、7割は保険から補てんされています。また、自己負担限度額を設けるなど個人の経済的な負担を軽減することで、誰もがが必要な医療を受けられるよう制度化されています。しかし、少子高齢化の進行によって、これまで運営経費の多くを負担してきた働く年代の人口が減少しています。さらには、長期入院による医療費の増大などによって、一人当たりの医療費は全国的にも増加し、現在、医療費の高額化を防ぐことが

大きな課題となっています。

## 清里町国民健康保険の医療費

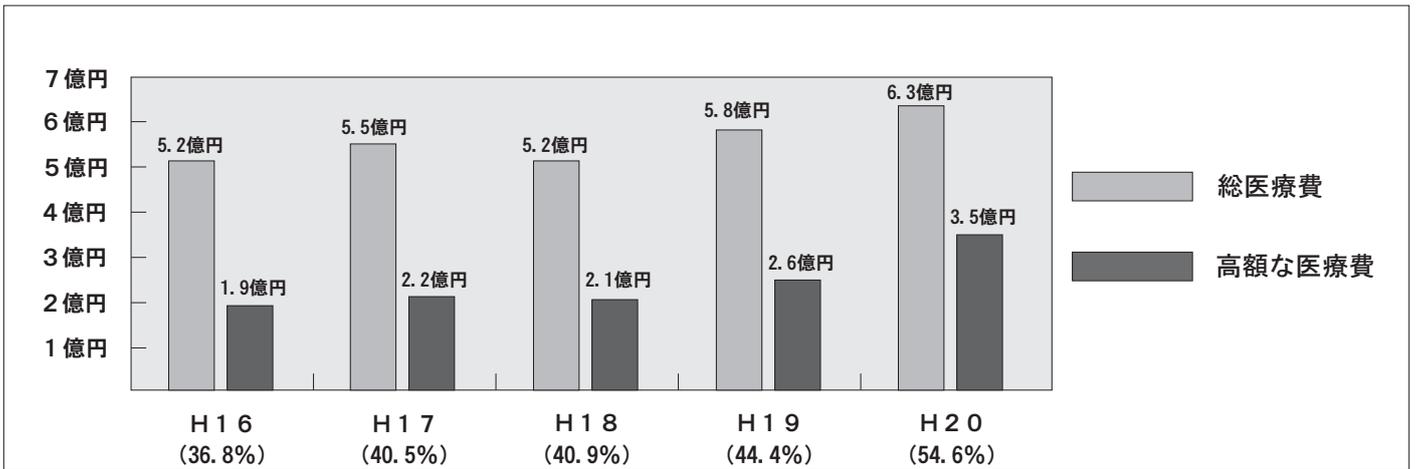
**清** 里町の国民健康保険の医療費においても、高額な医療費が急増し、国保財政がひっ迫する要因のひとつとなっています。

表1のように総医療費に占める高額な医療費の割合は、平成16年度には36.8%であったものが平成20年度には54.6%と、半分以上を占めるまでになっています。

これは、生活習慣病を原因とする病気の重症化、さらには医療技術の高度化による医療費の増大などが原因と考えられ、今後もさらに増加傾向にあると言えます。清里町の国保被保険者の診療内容を見ると、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病が多く、これらを放っておくと心臓病や脳卒中、糖尿病腎症（人工透析）など命にかかわる病気につながり、その治療には高額な医療費がかかります。

生活習慣病は、高齢になるほどかかる割合が高くなる傾向があり、今後さらに高齢者の割合が高くなることから、高額な医療費も増加していくものと考えられます。

■表1 国民健康保険総医療費に占める高額医療費



■自己負担の限度額について

自己負担額には月額限度額が設定されており、その限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。また、入院時に限り限度額適用認定証を医療機関に提示することで、窓口での支払いが自己負担限度額までとなります。

●70歳未満の方の自己負担限度額（月額）

所得区分	3回目まで	4回目以降 ※1
一般	80,100円 医療費が267,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算。	44,400円
上位所得者 ※2	150,000円 医療費が500,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算。	83,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※1 過去12ヶ月の間に、ひとつの世帯で高額療養費の支給が4回あった場合の4回目以降の限度額

※2 基礎控除後の総所得金額等が600万円を超える世帯の方

●70歳以上の方の自己負担限度額（月額）

所得区分	外来（個人単位）	外来+入院（世帯単位）
一般	12,000円	44,400円
現役並み所得者 ※1	44,400円	80,100円 ●医療費が267,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算。 ●4回目以降の場合は44,400円
低所得者 ※2	8,000円	24,600円
低所得者 ※3	8,000円	15,000円

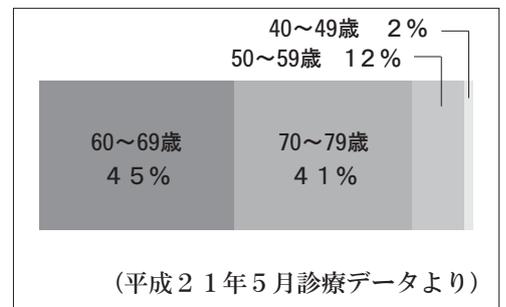
※1 70歳以上の国保被保険者のうち、1人でも基準所得（145万円）以上の方がいる世帯に属する方

※2 世帯主及び国保被保険者全員が住民税非課税の世帯の方

※3 世帯主及び国保被保険者全員が住民税非課税で、かつ、所得が一定基準以下の世帯に属する方

高額療養費の支給には申請が必要です。その際には領収書が必要となりますので、領収書は無くさず大切に保管してください。

■表2 高血圧性疾患の年代別割合



**持続可能な国保運営に向けて**

みなさんが病院にかかるとき、医療費の1割～3割を支払うだけで、いつでも安心して適切な医療を受けることができます。このとき、残りの7割～9割は保険者（清里町）が負担しています。そして、その医療費を負担するための重要な財源となっているのが、皆さんからの保険税

です。

高額な医療費の増加を防ぐ一番の方策は、「みなさんが健康であること」です。食生活や適度な運動など、高齢になってからも生活習慣病にならないような健康づくりが制度を守ることにつながります。

今後も清里町の国民健康保険制度を維持していくため、日頃の生活習慣や予防のことについて考えてみてください。

# ま ち の 話 題

町の話題を紹介しています。皆さんの身近な情報をご連絡ください。

■ 連絡先  
 総務課企画財政グループ  
 (広報担当)  
 電話 25-2131  
 FAX 25-3571

kysomu@town.kiyosato.hokkaido.jp

## 岩佐道雄さんと垂石定一さんが 弓道北海道代表として大活躍

岩佐道雄さん(上斜里南)と垂石定一さん(羽衣町南)が弓道北海道代表選手として全国大会に出場し、それぞれ優秀な成績を残しました。



岩佐さんは9月6日から北見市で行われた「ねりんピック北海道・札幌2009弓道交流大会」の北海道チームの選手として出場。強豪ぞろいのトーナメントを勝ち抜き団体戦で全国第3位と輝かしい成績を残しました。垂石さんは、8月30日に青森県で行われた「東北北海道対抗弓道大会」に出場。日頃の鍛練の成果をいかんなく発揮し、5位入賞を果たしました。

## 「子ども農園」を通じた実践活動に感謝状を贈呈

去る10月26日、長年にわたる「子ども農園」を通じた農業体験や食育活動のボランティア活動実践の功績により、村上吉立さん(羽衣町南)に対して町長より感謝状が贈呈されました。

村上さんは、「子ども農園」の活動を支える高齢者ボランティアグループの中心的な会員の一人として、温室ハウスでのトマトやいちご栽培などを担当され、多くの子どもたちが農業や土に触れる喜びを伝えるとともに、幼児と高齢者の体験的な交流に献身的に尽力されてきました。

村上さんは、「これからも健康がゆるす限り、ボランティアの仲間とともに今年、新たに植えるりんごなどの果樹の管理など子ども農園に協力していきたい」と語ってくれました。



## 塩澤三奈子さんを教育委員会委員に任命

9月定例町議会での選任の同意を経て、塩澤三奈子さん(水元町第2)が清里町教育委員会委員に任命され、10月1日に橋場町長より任命書が手渡されました。

塩澤さんは、平成14年9月に同委員に就任されて以来の再任となり、任期は平成21年10月から平成25年9月までの4年間となっています。



## 「きよさとセミナー」開催

9月29日、全国各地の地域づくりに関わり、昨年行われた「ガーデンアイランド北海道2008 in きよさとフォーラム」でコーディネーターもつとめた鈴木輝隆氏(江戸川大学教授)を招いて、「おしゃれ感のあるまちづくりが清里ブランドを創造する」をテーマに講座が行われました。



講座では、地域の住民がどのように自然や風土、特産品などの地域資源を生かしたまちづくりをしているのか、具体的事例を交えた全国各地の実践方法が語られ、参加者は熱心に耳を傾けていました。セミナーは、次回は11月11日に開催されます。

2010年2月12日からカナダ・バンクーバーで行われる冬季オリンピック大会への出場を目指す清里町出身選手の今シーズンの活躍お伝えします。



## 岡崎 朋美 選手

1998年長野五輪スピードスケート女子500m銅メダリスト。昨シーズンは500mの自己ベストを更新するなど、女子短距離界のリーダー的な存在で、5度目の五輪を目指す。

10月23日から長野市で行われた全日本距離別選手権に出場。得意の500mでは1本目2本目ともに38秒台をマークしともに2位。1,000mでも2位に入賞し、シーズン序盤上々の滑り出しとなり、W杯前半戦の日本代表に選出されました。

### ■W杯前半戦の日程

- ベルリン大会 (11月6日～8日)
- ハーマル大会 (11月21日～22日)
- ヘレンベーン大会 (11月13日～15日)
- カルガリー大会 (12月4日～6日)
- ソルトレイクシティ大会 (12月11日～13日)



秋の景色と味覚を満喫「紅葉ウォーキング」「パスタランド野菜市」

10月12日に「清里パノラマの丘コース」、10月17日に「札幌牧場の丘コース」で、秋の景色を楽しむ清里町ウォーキング同好会主催のウォーキングイベントが行われました。

参加者は、途中で足を止め、色づき始めた木々や斜里岳を眺めるなど、思い思いに秋の気配を感じながらそれぞれのペースでウォーキングを楽しみ、ゴール後は温泉で汗を流し、心と体のリフレッシュができた一日となりました。

また、10月17日と18日にはパスタランド道の駅前で恒例となった野菜市が行われウォーキング参加者や町内外から多数のお客さんが清里の秋の味覚を堪能しました。



清里保育所でお遊戯会が行われました

10月18日、清里保育所でお遊戯会が行われ、この日のためにたくさん練習してきた子どもたちは、保護者などが見まもるなか、歌や踊りなど元気いっぱいに発表しました。



日本赤十字社より「博愛号」が寄贈されました

災害時の救護活動のため、日本赤十字社から清里町に「博愛号」が配置されることになり、10月に本町に寄贈されました。

今回は、全道で15台が寄贈されましたが、この車両は災害救護車として福祉行政のために有効に活用されます。

## 第22回東京清里会総会 が行われました

10月24日、東京都内で会員76名の皆さんが参加するなか、第22回目となる東京清里会（会長 湯浅 忠さん）の総会が行われました。町からは櫛引副町長や二俣教育委員長をはじめ産業経済団体の代表者が出席。総会では最近の清里町の様子やまちづくりの話に、ふるさとを懐かしむとともに、新しいまちづくりに対する期待の声が多く聞かれました。

また、毎年清里町で合宿を行っている東京大学陸上部の寺田秋夫監督と竹俣直道新主将も出席し、10月17日に東京都内行われた箱根駅伝予選会での結果報告や清里会メンバーへの応援のお礼と後援会設立に対する感謝の言葉が述べられました。



## 清里小児童が介護老人保健施設に車いすを寄贈

10月13日、清里小学校の児童が介護老人保健施設きよさとに車椅子を寄贈しました。これは、8月に清里小の児童がJRC（青少年赤十字）活動の一環として行った、古新聞や古雑誌、空き瓶や空き缶などを回収するリサイクル活動の収益金により購入されたものです。

この日は、活動にあたった清里小JRC委員会の児童を代表して佐々木秀章くんから「清里小学校のみんながリサイクル活動をして購入した車椅子ですので使ってください」と施設の入所者に直接手渡されました。贈られた車椅子は、低床タイプのもので、施設に入所する方々の介助に有効活用されます。



## 斜網地区道民芸術祭開催

10月10日、11日の両日、斜網地区5市町村の文化を愛好される方々の作品展示や、舞台発表などを行う斜網地区道民芸術祭が開催されました。



展示部門では、陶芸やお花、書道などの素晴らしい作品が展示され訪れた方の目を楽しませていました。また、舞台発表では大正琴の演奏や華やかな舞踏などが披露され、来場者からは盛んな声援と拍手が送られていました。

## 斜里岳山麓・げんきの森と遊ぼう

9月27日、斜里岳山小屋「清岳荘」周辺で、観光協会などが主催した「斜里岳山麓・げんきの森と遊ぼう」の催しが行われました。



この日は晴天に恵まれ、高さ約20メートルの木に登るツリーイング体験や、清岳荘周辺の原生林を周遊するウォーキング、ジャズバンドの演奏会が行われ、参加者は、斜里岳山麓に広がる雄大な自然を肌で感じながら楽しい一日を過ごしました。

# 暮らしの 情報 広場



## 生活情報

**社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送付されます**

平成21年中に国民年金保険料を納付された方には、11月または来年2月に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。

国民年金保険料は全額が所得税・町道民税等の社会保険料控除の対象となります。

年末調整や確定申告の際には、「領収書」または「控除証明書」の添付が必要となりますので大切に保管してください。

世帯主または配偶者として、ご家族の国民年金保険料を納付した場合には、納付した方が控除の申告をすることができます。  
対象者

●11月に送付される方

平成21年1月1日から9月30日までの間に保険料を納付された方

※控除証明書に記載されている月分以外の保険料を12月31日までの間に納付した場合、今年分として控除の申告ができます。控除証明書に記載されている保険料額に、後から納付した保険料額を合算して申告してください。その際には、後から納付した保険料分の領収書も添付する必要があります。

●来年2月に送付される方

平成21年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて保険料を納付された方  
※11月に控除証明書が送付された方には、来年2月には送付されません。

詳細 町民課町民生活グループ

（戸籍年金担当）

☎25-3577

## 町営住宅の入居者を募集します

申込期間

11月4日(水)～11月13日(金)

■町営住宅は、所得に応じて4段階の家賃制度が設定されています。  
(詳細については申込時にご説明します)

### ▲町営住宅

麻園第2団地	287号	羽衣町南	3DK	3,000円～	11,300円
札進団地	262号	札弦町第2	2DK	3,000円～	7,700円
	271号	札弦町第2	2DK	3,000円～	8,700円
	272号	札弦町第2	2DK	3,000円～	8,700円
青葉団地	241号	緑町	2DK	3,000円～	7,200円

### ■入居資格

- 収入月額が基準月額の範囲以内である方
  - 同居親族のある方  
(町営住宅については、60歳以上の方など、単身入居可能な場合もありますので窓口でご相談ください)
  - 住宅に困窮していることが明らかである方
- ※上記以外にも入居資格がありますので詳しくは窓口でご相談ください。

### ■入居時の注意事項

- ペット（犬・猫等の小動物）の飼育は禁止しています
- 駐車場を設置している団地の駐車場所は各戸につき1台分です

詳細と申込先 建設課上下水道・公住グループ（公営住宅担当）

☎25-3572



# 税情報

■ 今月は町道民税と固定資産税の納付月です

今月は、町道民税(第3期)と固定資産税(第3期)を納付する月です。

納期限までに、忘れずにお納めください。

納期限

11月30日(月)

納付場所

● 役場出納窓口

● 札弦支所

● 緑支所

● 各指定金融機関

詳細

町民課

税務・収納グループ

(収納担当)

☎25-2136

■ 平成21年分の年末調整説明会を行います

平成21年中に、給与、賞金、賞与(給与等)を支払った事業所や個人の方を対象に、平成21年の年末調整事務、源泉徴収票、支払い調書と同合計表の作成要領についての説明会を行います。

日時

11月20日(金)

午後2時から

場所

■ 年末調整とは  
プラネット97多目的ホール

給与の支払いを受ける方の人ひとりについて、一年間の給与収入総額に対する所得税額を計算し、その税額と既に月々の給与の支払いの際に源泉徴収された税額を比較して、過不足額を精算する事務のことです。

なお、源泉徴収票、支払い調書等につきましては、すべての受給者について提出が義務づけられています。

詳細

網走税務署法人課税第一部門

☎0152-43-9143

町民課税務・収納グループ

(税務担当)

☎25-2136



# 福祉情報

■ 移動献血車が巡回します

寒さが厳しくなるこれからの季節は、風邪などで体調を崩す方が多いこともあり、特に献血者が少なくなりました。多くの患者さんを救うために、皆さんのご協力をお願いいたします。

また、献血を通して皆さんの

# 冬の交通安全運動

ストップ・ザ・交通事故死～ めざせ 安全で安心な北海道～

これから始まる冬の季節は、路面の凍結や降雪による路面状況の悪化や吹雪による視界不良など運転環境の悪化に伴い交通事故の要因が増えてきます。自動車を運転する方は、より安全慎重な運転を意識し、路面状況に応じた速度を心がけましょう。

また、日中でも吹雪などのときには視界が悪くなります。外を歩くときには反射材を身につけるなどして、自動車運転者へ自らの存在を意識させるとともに、交差点を厳守しましょう。

実施期間

11月12日(木)～11月21日(土)

重点

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時の歩行者と自転車の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップ事故の防止
- 交差点の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

詳細 町民課町民生活グループ(住民活動担当) ☎25-3577

## わが家の きよさとっ子

1歳児紹介

11月生まれ



ふゆちか  
岡本冬愛ちゃん  
(下江鷲)



ゆい  
相内結衣ちゃん  
(上斜里東)



らい  
佐藤 蕾ちゃん  
(上斜里中)

詳細と写真の届け先  
総務課企画財政グループ  
(広報担当)  
☎25-2131

平成20年11月10日生まれ 平成20年11月18日生まれ 平成20年11月19日生まれ

## あたたかなお気持ち ありがとうございます

### 清里町へ寄付

【寄付金】  
清里町カラオケ同好会

### 社会福祉協議会へ寄付

【寄付金】  
横橋ユキエさん（羽衣町第2）  
寺田 孝さん（向陽東）  
中村慧一さん（宮城県）

### 介護老人保健施設へ寄付

【寄付金】  
寺田 孝さん（向陽東）  
吉田義光さん（向陽西）

### 【お品物】

橋本孝満さん（新町）  
松浦 巴さん（新町）  
子ども農園

### 特別養護老人ホームへ寄付

【お品物】  
上野 力さん（新町）  
長谷一夫さん（上斜里西）  
枝崎弘一さん（向陽東）  
桑島トキ子さん（江南第3）  
子ども農園  
清里町社会福祉協議会  
ミニサロンボランティア

健康管理にもお役立てください。  
実施日 11月27日(金)  
場所と時間  
●役場前  
9時～10時30分  
●保健センター前  
10時40分～12時  
●コミュニティセンター前  
13時10分～14時10分  
●エコープきよさと前  
14時20分～16時  
対象者  
16歳以上70歳未満の健康な方で、輸血を受けたことのない体重45kg（女性40kg）以上の方ならどなたでも献血できます。ただし、65歳以上の方は60歳から64歳までの間に献血経験のある方に限られます。  
詳細  
保健福祉課（保健センター内）  
福祉介護グループ  
（社会福祉担当）  
☎25-3847

## 古布の回収を行っています

家庭で不要な古衣料（綿50%以上）は工業用ぞうきんに再利用できます。回収ボックスを利用し、ごみの減量にご協力ください。

### 設置場所

- 役場 ●札弦センター ●緑センター ●保健センター
- プラネット'97 ●コミット

### 回収できる物

- タオル類 ●ワイシャツ ●布団カバー ●シーツ
- 肌着 ●Tシャツ等

※洗濯済のものに限ります。また、ペットに使用した物は回収できません。

### 回収できない物

- 綿50%未満の物 ●吸水性の悪い物（ジーンズ、毛糸類等）
- 綿50%以上でも小さな物（靴下、パンツ、おしぼり、ハギレ等）
- 裏地のある物（背広、ジャケット等）
- 中綿が入っている物（布団等）
- 匂いや汚れが付いた物

詳細 町民課町民生活グループ（生活環境担当） ☎25-3577

「必ずチェック 最低賃金！  
使用者も労働者も」

## 北海道最低賃金

◆最低賃金額◆

時間額 678円

平成21年10月10日発効

北海道内で事業を営む使用者と、その事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道（地域別）最低賃金が改定されました。

詳細 北海道労働局労働基準部賃金課  
☎011-709-2311

## かぼちゃ焼酎「きよさと」

かぼちゃ焼酎「きよさと」は、清里町産の甘みたっぷりの南瓜で仕込んだ本格焼酎。北海道産の大麦を麴に使用し、厳選された南瓜を醸して丹念に造り上げました。

南瓜本来の素朴な風味とほっこりなごむ優しい味わいが口の中に広がります。



- アルコール度数 25度
- 容量 720ml
- 希望小売価格 1,200円（税込・箱入）

詳細 焼酎事業所 ☎25-2227  
<http://www.kiyosato-shochu.com>

9月定例会における一般質問及び決算審査特別委員会の内容を要約してお知らせします。

## 一般質問

澤田伸幸議員

都市と農村の交流をより推進するため、農家民宿等のグリーン・ツーリズムに取り組む考えは



町長

町内外からの新たな起業を支援する「農商観工等異業種連携事業化支援・雇用創出交付金事業」の積極的な活用を期待

### 交流人口

**澤田** 清里町においては、少子高齢化の急速な進展により定住人口の確保が極めて困難な状況にあるため、地域活性化や振興の観点から交流人口の拡大を目標としたまちづくりを実施してきたと認識している。

しかし、第4次総合計画において交流人口の目標数値を平成22年度に45万人と示し、また今年度から始まる第2期自立計画では新たな重点事業である地域創造とにぎわいと交流のまちづくりに掲げた取り組みを進めるとしているが、経済の低迷や道東を中心とする観光の集客が極端に悪化する等、交流人口の拡大は大変厳しい状況である。今後は、現在まで培ってきた様々な地域資源の活用、新たな雇用の創出を目指した地域振興に視点を向けることが必要であると強く感じる。

これまでは、斜里岳などの自然観光スポット、温泉施設の整備等に加え、他の市町村には見られない

い地域一体となった農村景観づくりの積み重ねにより美しい環境を形成してきたが、今後はどのように、それらをさらなる交流人口の増加に結び付けていくのか。

**町長** 自治会などによる美しいまちづくりや環境づくり、緑地域の山村留学受け入れ、異業種連携による特産品開発や定住・移住の受け皿づくり等、これらの積極的な取り組みは交流を主体としたまちづくりの基本をなすものと認識している。今後は、本町の特色である豊かな自然や農業農村資源、住民協働のまちづくりを基調とした花と緑の環境や地域景観を活かした取り組み等、ソフトとハードの両面で培ってきた基盤を有効に活用するとともに、積極的な人材の育成、町内外の有機的なネットワークの構築と情報発信の強化、施設機能の充実と整備を計画的に図り、持続可能な地域振興に結びついた施策と事業を実施し、交流人口の拡大に努める。

### 移住・定住 ちよつと暮らし体験

**澤田** 3年目を迎えた商工会や観光協会等を中心として実施している「ちよつと暮らし体験」は、今年度の夏季はモデル住宅の空きがないほど盛況であったと聞いているが、今後の方向性は。

**町長** この事業の成果は関係者が努力を重ねると共に、国や北海道の制度支援、東京などでのプロモーション、雑誌での紹介等、さまざまな取り組みの結果である。今年度で3ヶ年の重点期間が過ぎるが、実施主体の関係者の反省や評価を参考にしながら、第2期自立計画や今後策定される第5次総合計画の方向性を踏まえた継続的な事業展開の支援を基本に、議会とも十分に協議を行いたい。

**澤田** 以前、一般質問も行ったが、移住・定住の促進を図るためには住宅の確保や抜本的な施策が必要では。

**町長** 新たな移住・定住、団地等の造成は、新町の公住跡地の活用を前提に

協議を進め、議会と相談しながら今までは違う措置も実施したい。



## グリーン・ツーリズム



**澤田** 道内所管事務調査で視察した長沼町はグリーン・ツーリズムの先進地であり、国の構造改革特区認定を受けた農家民宿での修学旅行生受け入れ等、都市と農村の交流人口に大きな実績を上げている。当町で取り組む考えは。

**町長** 清里町も、グリーン・ツーリズムに限らず色々な観光施策で都市農村交流事業を積極的に推進してきた。今年度からは農家民宿等のアグリビジネスはもとより他の新たな起業にできる限りの支援を行うため、農商観工等異業種連携事業化支援・雇用創出交付金事業をスタートしている。町内外からの積極的な活用を期待している。今後とも、補助や融資制の周知に努め、具体的な取り組みに対しては密接に連携し、都市との交流促進による農山村の振興に取り組んでいきたい。

**澤田** 今年の1月

に斜里町、羅臼町、標津町を含む4町で知床観光圏協議会が設立されたが、グリーン・ツーリズムを初めてとした具体的な事業内容は。

**町長** 今年度から5ヶ年間の事業で、国内の大都市やアジアからの個人客を想定し、現地で旅行者が滞在プランを企画・予約できる着地型観光を最終目標としている。清里町での取り組みは、4自治体間のイベント、花観光、斜里岳登山、フットパスなど滞在型ツアーの協力体制を推進する。

**澤田** 拠点となる宿泊施設等は。

**町長** 多くの入り込みを期待しながら、福祉センターや緑清荘を有効活用していくという考え方で現在計画を進めている。

**澤田** 昨年視察した九州の小国町のツーリズム大学は人材育成の効果が高いと感じた。職員の派遣や参加希望者の旅費補助などを行う考えは。

**町長** これからの地域づくりは人材育成が非常に大切であると認識しているので、内部で検討したい。

## 決算審査特別委員会

### 一般会計

#### 職員給与

**質問** 行革による人員の削減により職員の仕事量も増加している。給与水準を維持し、より職員の能力が発揮できるように目指すべきでないか。

**答弁** 本町のラスパイレス指数は95・9である。各町村の独自削減等も見極めながら、管内的に見てまずまずの水準に持っていきたい。

#### バナー広告

**質問** 町広報のバナー広告掲載の検討結果は。

**答弁** 公共情報の保護の関係や民間ホームページの充実等、現段階では積極的に取り扱う必要性はないと判断している。敬老事業

#### 質問

敬老会の参加状況は。  
**答弁** 25自治会の内23自治会が実施しているが、出席者は町が実施していた時は対象者の30%、現在は56%である。

#### 地域環境美化事業

**質問** 地域の美化活動を徹底するためには、全町民の協力が必要と思うが。

**答弁** まちづくりの基本は相

互扶助と自己責任であり、それぞれが担うべき役割を確認しながら今後とも指導に当たりたい。

#### 子ども広場

**質問** 芝生が出来上がった後、これから木や花の植栽を行なうのでは、芝生を傷めたり手作業でしか方法がなくなるのではないか。

**答弁** 子ども達と高齢者ボランティア等で時間を掛けて公園をつくる事業なので、多少の手戻しはご理解頂きたい。子育て支援

**質問** 保育料の保護者負担の軽減を図るための施策は各施設で異なるのか。

**答弁** 清里・札弦保育所は第3子以降の保育料を免除。やまと幼稚園、新栄・緑保育所は保育料相当分を保護者に補助している。

#### 新型インフルエンザ

**質問** 新型インフルエンザへの対応は。

**答弁** 網走保健所、市町村、医師会、消防等対策本部を設置している。清里町は感染拡大防止の対策本部及び連絡調整委員会を設置し、予防のチラシを全戸配布した。また、防護服や完全防備型マスク、消毒薬の保管を行い、発生時には迅速に対応したい。

# 決算審査特別委員会

## 特別会計

### 国民健康保険税の未収金

**質問** 収入未済額が年々増加しているが、未納者への対応は。  
**答弁** 税等収納向上推進連絡会議での情報交換、分割計画書に基づき納付や指導等、細やかに対応している。

**質問** 一人でも多くの町民が関わり、皆で達成感を味わえるような事業の取り組みが必要ではないか。  
**答弁** 商工会も町民を呼び寄せる・動きを与えるという意味で工夫をしながら頑張っている。今後も色々と協議をしながら行いたい。

### 農工振興事業

**質問** 平成22年度以降の計画は3町農協の合併もあるので、それぞれの実情等を捉えた中で協議を進めてもらいたい。  
**答弁** 各農協の考え方の違いなど、難しいハードルもあると思うが、慎重に進めたい。さくらの滝

## 総括

### 地域振興対策事業

**質問** 国の緊急経済対策に先駆けた町単独の地域振興対策や雇用創出事業を高く評価するが、政権交代後の平成21年度地域振興対策事業は町の負担がゼロに近いと言うメリットが継続されるかどうか危惧される。執行者としてどのように捉えているのか。  
**答弁** 昨年度、長引く景気低迷の中に講じた地域振興対策は年末に実施したこともあり効果的であったと捉えている。今年度の事業は、既に議決した補正予算は執行できると捉えているが、推移を見極めて議会とも論議して進める。

### 地方債の繰り上げ償還

**質問** 預金の金利が0%に近い現在、利子負担を軽減し健全経営を行うために、簡易水道債、下水道債の繰り上げ償還を行うべきでないか。  
**答弁** 高金利時代に借りた政府資金以外は繰り上げ償

### 商業等への支援対策

**質問** 林業労働者の退職金制度を商業、建設業等にも拡大できないか。  
**答弁** 実態の把握を行い、良い方策がないか研究・検討を行いたい。

### 農業経営

**質問** 品目横断的経営安定対策による所得の減少を始め農業経営は厳しい状況である。国の政策の中で、離農地の貸付方式という案もあるようだが、安定した経



### 温泉送迎バス

**質問** 高齢者が元気に集い健康で過ごせるよう、町内3箇所の温泉施設に送迎バスを運行する考えは。  
**答弁** これからのまちづくりは元気なお年寄りを沢山つくることであり、どういった方法があるのか、財政健全化の面も踏まえて検討する。

## 道内 事務報告 調査

総務文教常任委員会  
産業福祉常任委員会

### ■調査期日

6月29日(月)～30日(火)

### ■調査地 長沼町

### ■調査事項とその概要

長沼町は人口1万2千120人(4千946世帯)で、札幌市から南東に32km、新千歳空港から29kmの位置にあり、都市と農村の交流を町の重点施策とし、グリーン・ツーリズムの先進地である。

### 1、グリーン・ツーリズムの取り組み

長沼町は都市近郊の立地条件を生かし、都市と農村の交流促進のため、グリーン・ツーリズム特区認定(規制緩和)を受けている。

これは、農業の多面性を生かし「地域にある資源を、地域の人々自ら創意工夫で保全し、継承し、新しく開発し、それらを多くの人々に提供する」という理念のもと都市住民や修学旅行生等を対象とした「農家民宿」や、食育を含めた「農業体

験」を行政・関係団体が一体となって取り組んでいる。

平成20年度の実績は、農家民宿157軒で、本州からの修学旅行生25校(小・中・高校)、4千190人、一般38名、また農業体験では道内6校・1団体、1千73人を受け入れしている。

### ■調査所見

①修学旅行で訪れた子ども達とのその後の交流など、長沼町の将来の大きな財産(サポーター)となり、また農業の理解と大切さを実感してもらい、消費者と生産者との相互理解にもつながる意義のある事業と考

②長沼町のグリーン・ツーリズム事業が成功したのは、「農協との共同開発・連携」、「アンケート調査により農業者の意欲を確認したこと」、「設備投資をせず空き部屋を利用して自然体で始めたこと」、「修学旅行生をターゲットにしたこと」などが、有効な方法だったと考える。

③本町と長沼町では立地条件等は違うが、清里町にあったグリーン・ツーリズムを模索・研究し、地域活性化のため推進すべきでないかと考える。

### 2、特産品開発の取り組み

長沼町の特産品は、知名度の高い味付けジンギスカン(3店

舗)、野菜・果物ジュース、花の缶詰、漬物、ワインナリー等があるが、また北海道で最初の「濁酒特区」により、醸造免許と営業許可を受け、現在5カ所の製造所が醸造販売、珍しさもあり売れ行きも上々とのことである。

また、グリーン・ツーリズム事業と連動して、道の駅など町内各所に農産物直売所があり、安心安全で良質の特色ある旬の野菜・果樹等を販売し、長沼町のひとつの特産品となっている。

### ■調査所見

さまざまな特産品開発が行われているが、いずれも行政の財政的な援助は殆どなく、民間主導で行われており、地域の民間力を高めることが町の活性化につながると改めて感じた。



長沼町役場前にて



総合保健福祉センター「りふれ」にて

### 3、総合保健福祉センター「りふれ」視察

本施設は、清里町の「保健福祉総合センター」に類似した施設であるが、「りふれ」は更なる次の施設を設置している。

#### ■運動指導室

多種類のトレーニング機器の設置と、「健康運動指導士」の配置

#### ■フィットネスプール

超音波流水を発生させるフローマシンの設置(血液循環機能の向上)

#### ■電子浴治療室

#### ■一般浴室

#### ■カラオケルーム

#### ■調査所見

特徴的なことは、予防・リハビリ活動に重点をおき、施設・機器が充実されており、また厚生労働大臣認定の「健康運動指導士」を配置し、総合的な指導のもと効果的に施設等を利用できることは大変有効である。



編集 生涯教育課 TEL25-2005 FAX 22-4020  
kyplanet@town.kiyosato.hokkaido.jp

**緑スキー場臨時従業員を募集します**

**勤務場所** 緑スキー場  
**業務内容** 緑スキー場管理業務（臨時従業員）、緑スキー場ゲレンデ管理業務（圧雪車運行従業員）  
**採用人員** 臨時従業員14名、圧雪車運行従業員 若干名  
**応募資格** 町内在住で普通免許と高等学校以上の学歴を有している健康な方  
**雇用期間** 平成22年1月上旬から平成22年3月下旬まで  
**勤務時間** 週30時間程度  
**賃金** 臨時従業員 時給 900円  
圧雪車運行従業員 時給 1千350円  
**選考方法** 面接等にて採用を決

定めます。

また、提出された書類については返却いたしません。

**応募期限** 11月20日(金)  
**提出書類** 履歴書（自筆、市販可）、写真貼付）

**提出先**

生涯教育課社会教育グループ  
☎25-20005

**「パソコン講座を行います」**

**「パソコン教室・ワード編 5年賀状を作成しよう」**  
**日時** 11月17日(火)、18日(水)、19日(木) (計3回)  
午後7時～9時

**内容** 年賀状の作成を通して、ワードの基本的な操作方法について学ぶ。(絵や文字の挿入や、レイアウトの方法について)

**申込期限** 11月13日(金)

**「パソコン教室・エクセル初心者編」カレンダーを作成しよう」**  
**日時** 11月24日(火)、25日(水)、26日(木) (計3回)  
午後7時～9時

**内容** カレンダーの作成を通して、表の使い方などエクセルの基本について学ぶ。(表の使い方、レイアウトについて)

**申込期限** 11月18日(水)

〔各教室共通事項〕

**場所** 図書館パソコンコーナー  
**講師** 河口 高さん(カタヤマ電気)

**定員** 6名(文字の入力ができる方を対象とします)

**詳細と申込先** プラネット97  
☎25-20005

**第2回 きよさとセミナー**

全国各地の地域振興に携わっている先生から、観光・イベント・文化など地域にある資源を活用したまちづくりの実践事例をもとに「清里ではどのようなまちづくりができるのか？」ヒントを学びます。

**テーマ** 「地域がいきいきと輝くために」地域資源はこうして活かせ！」

**講師** 二瓶長記 氏  
(タツブクリエイト代表)

**日時** 11月11日(水) 午後7時～9時

**場所** プラネット97 研修室  
**申込期限** 11月6日(金)  
**申込先** プラネット97  
☎25-20005

今月の「SPORTS」はお休みします。

プラネットステージ公演事業Vol.24

**三遊亭楽太郎 独演会**

【プロフィール】

青山学院大学在学中、師匠・円楽の目に留まり、前座修行をしながら同大学を卒業。入門時から将来を嘱望され、昭和52年(1977年)には、若年27歳にして笑点の大喜利レギュラーメンバーに抜擢され、現在はそのキャラクターは大喜利に欠かすことのできない存在となっています。  
2010年3月の六代目三遊亭円楽襲名が決定し、ますます勢いに乗る、いま最も注目されている落語家です。



**前売券 11月24日(火) 発売**

**日時** 平成22年1月14日(木) 開演19:00  
**場所** 清里町生涯学習総合センター(プラネット'97) 多目的ホール

**前売券** (全席自由・税込)

一般 3,000円 小中高校生 1,500円  
当日券500円増、前売完売は販売無  
未就学児童の入場はご遠慮させていただきます。

**主催** プラネットステージ公演企画委員会 **後援** 清里町教育委員会  
**お問合せ** プラネット'97 TEL25-2005

**子育てを考えるつどい(PART1)**

網走東部地区PTA連合会母親研修会  
清里町PTA連合会研修会

**日時** 11月28日(土) 午前10時～11時30分  
**場所** プラネット97 小ホール  
**テーマ** 「子どもの表現する力を伸ばすために」  
**講師** 鶴羽佳子 さん(フリーキャスター)



【講師紹介】

平成3年HBCアナウンサーを経て平成9年に独立。テレビ番組のキャスターやイベントの司会、講演活動を行い、平成11年にはテレビ番組制作会社「南オフィス鶴羽」を設立。著書に妊娠・出産・子育てについてのエピソードを綴った「おちちの時間」がある。現在も仕事と育児の両立をしながら北海道の最前線で活躍している女性の一人。

**申込期限** 11月20日(金)

**詳細と申込先** 生涯教育課社会教育グループ  
☎25-20005

**その他** 託児を希望される方は申し込みの際にお子さんの名前と年齢をお知らせください。

**主催** 子育てを考えるつどい実行委員会

## 第53回 清里町文化祭

テーマ 「今」この一瞬を楽しもう

日時 12月4日(金)～  
12月6日(日)  
場所 プラネット'97



### 〈展示発表〉

12月4日(金) 午前9時～  
6日(日) 午後4時

### ●出展募集

町民の方で文化祭に作品の展示を希望される方は、プラネット'97へ作品の点数・大きさ種類をお知らせください。なお、作品の展示場所は指定できません。作品の搬入は、12月3日(木)午後からとなります。

詳細 プラネット'97  
☎25-2005

### 〈舞台発表〉

12月5日(土)

### ●小中高校音楽発表会

午後1時～午後3時

### ●町民ダンスの集い

午後6時30分～午後9時  
社交ダンスとフォークダンスを行います。初心者の方大歓迎、お気軽にご参加ください。  
12月6日(日)

### ●舞台発表

午前10時～午後3時30分  
詳細は、11月15日発行のプログラムをご覧ください。

## 雑誌を差し上げます

図書館で保存期限が過ぎた雑誌を無料で差し上げます。

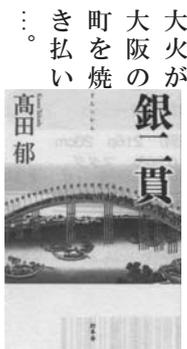
期間 11月7日(水)～11日(日)  
場所 図書館内  
持物 雑誌を入れる袋を持参してください。  
詳細 図書館 ☎25-2582

## BOOKS

〈小説〉  
「銀二貫」

高田 郁／著 幻冬舎

大阪天満の寒天問屋、井川屋の主・和助は、あだ討ちで父を亡くした鶴之輔を銀二貫で救う。引きとられた鶴之輔は、名を松吉と改め、商人としての厳しい躰と生活に耐えていく。だが、



〈育児〉  
「布おむつで育ててみよう」

アズマ カナコ／著 文芸社

「布おむつ育児」を見直してみませんか？子どもを布おむつのみで育て、1歳半でおむつを卒業させた著者が、布おむつの使い方や楽しみ方、自然育児へのこだわりなどを紹介します。



〈絵本〉  
「ねこのおすし屋さん」

鈴木 まもる／作 小学館

おすしが大好きなねこたちと潜水艦にも変身するさかなぐるまに乗ったおすし屋さん。みんなはいつしよに、海へ釣りに出かけて…。おすしが食べたくなる愉快な絵本。



## 「豊かな文化を楽しみ働くことに感謝」

「生涯教育のススメ」

ひとこと ● ●  
● ● コラム

藤 森 忠 雄  
生涯教育専門員

生活の質」も重視するようになってきているのではないだろうか。

清里の文化には「じゃがいも、ビート、小麦、長いも、たまねぎ、メロン、大豆等農業生活にかかわる文化がある。また花と緑、水、温泉、斜里岳、景観等にかかわる文化もある。さらに音楽、書道、美術、陶芸等の文化もある。これらのものが練られて調和し清里の独特な豊かな生活文化になりつつあるように感じる。清里の生活と歴史は先人、先輩が多くの困難を一つずつ克服して築いてきて110年を経たところである。この里は自然との調和も取れて町全体を町民が力をあわせてきれいにしている。さらに緑が豊かで、水が清く、花を愛する人々の心もおおらかに前向きのように感じられる。それでこのようになかがえのないふるさとに自信と誇りをもって、よりよい生活と文化として弾みをつけて次代に継承することが大切な使命のように思う。

ところで勤労感謝の日とは働くという貴重な機会と場を得られることに感謝する日。清里にも働いて有能感、充実感を味わいたい、純粹に他の人を楽しみたい、と望む人が沢山いる。新たな仕事を作ろうとする人と力を合わせ、若い人のためにも職を創出したいものだ。

## BOOKS

# 健康づくり・子育て



## 健康づくり

健康相談を行います

健診の結果などから生活改善を  
したいと思っっている方や、ご自身  
の健康管理について相談を希望さ  
れる方を対象に健康相談を行いま  
す。希望される方は事前にお申し  
込みください。

場所 保健センター

内容 保健師・栄養士による健康  
相談（血圧測定・尿検査・体脂  
肪測定・食事チェック等）  
詳細と申込先

保健福祉課（保健センター内）

保健グループ（保健担当）

☎ 25-3850

言語聴覚士による言語リハ  
ビリを行います

網走脳神経外科リハビリテーシ  
ョン病院の言語聴覚士が来町し、  
食べ物の飲み込みの障がいや言語  
困難を抱えている方の指導を行  
います。希望される方は、期日まで  
にお申し込みください。

日時 12月3日(木)

午前10時～午後4時

場所 保健センター（ご希望があ  
れば家庭訪問を行います）

内容 言語聴覚士による面接指導

料金 無料

申込期限 11月20日(金)

詳細と申込先

保健福祉課（保健センター内）

保健グループ（保健担当）

☎ 25-3850



## 子育て情報

子育て支援センターの  
行事日程をお知らせします

●身体測定の日

日時 11月11日(水)午前9時30分～

場所 子育て支援センター

内容 保健師による身体測定、保  
健相談、栄養士による1歳児時  
期の栄養指導

持ち物 母子健康手帳

詳細 保健福祉課保育・子育てグ  
ループ（子育て支援センター）

☎ 25-3192

もぐもぐごっこくんと離乳食教  
室を行います

日時 11月26日(木)午後1時20分～

対象 平成21年2月～7月生まれ  
の乳児

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳、タッパ・  
スプーンなど

詳細と申込先

保健福祉課（保健センター内）

保健グループ（保健担当）

☎ 25-3850

## 新型インフルエンザが猛威をふるっています！！

- 感染の疑いがある方はマスクを着用し、早期受診・早期治療を心がけましょう。
- 重症でなければ、休日・夜間に救急病院に行かず、なるべく医療機関の受診時間内にかかりつけの病院で受診しましょう。

医療従事者に対する新型インフルエンザワクチン接種が始まりました。今後、国が定めた下記の優先接種対象順位に基づいて、予防接種を行っていく予定です。

今回の新型インフルエンザワクチン接種は、すべての医療機関で接種できるのではなく、国と契約を締結した医療機関（受託医療機関）で接種を受けることができます。具体的な接種医療機関などについては、決まり次第お知らせします。

接種費用は2回接種の場合、1回目＝3,600円、2回目＝2,550円（1回目と異なる医療機関で接種する場合は3,600円）となります。

また、本広報に新型インフルエンザワクチン接種のチラシを折込みましたのでご覧ください。

優先接種対象者と 接種スケジュール	医療従事者	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	妊婦						
	基礎疾患を有する方々（最優先）						
	基礎疾患を有する方々（その他）						
	幼児（1歳～就学前）						
	小学校1年生～3年生						
	1歳未満児等の保護者						
小学校4～6年生							
中学校、高校生、高齢者に順次接種							

問合先 保健福祉課保健グループ（保健センター内） 電話 25-3850 FAX 25-2137

平成21年

11月

# 町民カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
11月 1 ■やまと幼稚園表 現発表会	2 ■清里町顕彰式・ 表彰式 11:00～ (プラネット) ■国民健康保険税・ 後期高齢者医療保 険料納付期限	文化の日 3 ■江南パークゴル フ場営業終了	4 ■子育て講座 「リフレッシュ運動」 10:00～ (子育て支援センター)	5 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター) ■いきいき健康セミナー 13:30～ (トレセン)	6	7
8 ■光岳小学芸会・ 札弦保育所お遊 戯会 ■緑町小学芸会	9 ■清里トレセン アリーナ休館 (12月30日まで)	10 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター) ■町営住宅募集期限	11 ■身体測定の日 9:30～ (子育て支援センター) ■きよさとセミナー 19:00～ (プラネット)	12 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター) ■いきいき健康セミナー 13:30～ (保健センター) ■さわやか健康講座 19:00～ (ゲートボール場)	13 ■町営住宅入居者 募集期限	14
15 ■江南小学芸会 ■新栄小学芸会・ 新栄保育所お遊 戯会	16	17 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター) ■三種混合・ポリオ予防接種 15:00～ (保健センター) ■パソコン教室・ワード編 19:00～ (19日まで) (図書館)	18 ■子育て講座 10:00～ (子育て支援センター 前集合) ■こんにちは赤ちゃん教室 18:50～ (保健センター)	19 ■1歳6ヶ月児健診 3・4・6・7ヶ月健診 13:00～ (保健センター) ■いきいき健康セミナー 13:30～ (ゲートボール場) ■さわやか健康講座 19:00～ (ゲートボール場)	20 ■年末調整説明会 14:00～ (プラネット)	21
22 勤労感謝の日	23	24 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター)	25 ■パソコン教室 エクセル初心者編 19:00～ (26日まで) (図書館)	26 ■親子遊びの広場 ■離乳食教室 13:00～ (保健センター) ■いきいき健康セミナー 13:30～ (ゲートボール場) ■さわやか健康講座 19:00～ (ゲートボール場)	27 ■移動献血車巡回 9:00～ 役場前他	28 ■わんぱく ジュニアクラブ 9:30～ (ゲートボール場) ■子育てを考えるつどい 10:00～ (プラネット)
29	30 ■町道民税・固定 資産税納付期限	12月 1 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター)	2 ■身体測定の日 9:30～ (子育て支援センター)	3 ■親子遊びの広場 ■言語リハビリ 10:00～ (保健センター) ■いきいき健康セミナー 13:30～ (ゲートボール場) ■さわやか健康講座 19:00～ (ゲートボール場)	4 ■清里町文化祭 展示部門 (6日まで) (プラネット)	5 ■清里町文化祭 小中高音楽発表会 13:00～ 町民ダンスのつどい 18:30～ (プラネット)
6 ■清里町文化祭 舞台発表 10:00～ (プラネット)	7	8 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター)	9	10 ■親子遊びの広場 9:30～ (子育て支援センター) ■いきいき健康セミナー 13:30～ (保健センター) ■さわやか健康講座 19:00～ (ゲートボール場)	11	12

※日程は変更になる場合がありますので、ご確認ください。

# きよさと 元気 直送便

このコーナーでは、まちの元気を生み出す様々な活動に取り組んでいる皆さんをシリーズでご紹介します。



㈲オホーツク特産品センター（水元町第1）  
代表取締役社長 宮内 博美さん

## 地域の良いものを全国へ発信

町のフードキャスター 宮内博美さん

「オホーツク地域は、食の宝庫」。そう語るのは、水元町に事務所を構える㈲オホーツク特産品センターの宮内博美さん。西武百貨店の社員として販売業務に携わり、その後多数のTVショッピングなどの番組で、通信販売の商品などを紹介するフードキャスターとして活躍し、平成14年に現在の会社を設立しました。

宮内さんの手がける業務は、主にテレビショッピングやカタログなどを利用した商品の流通販売。オホーツク地域の海産物や食肉加工品などを取り扱い、UHBで放送されている「のりゆきのトークDE北海道」のショッピングコーナーへの出品をはじめ、各局の番組に商品を出品。11月には6本の番組に出品される予定です。また、自身もコメンテーターとして番組に出演もされています。「道東地域には私みたいな通信販売業務に携わる方がいなかったこと、農作物や水産物などが豊富にある



▲◀カタログ・テレビショッピングで地域の食材を全国に発信

ことは以前から知っていたので」と設立當時のお話をしてもらいました。

清里町には恵まれた自然を背景に優れた農産物や特産品があります。「この地域の商品はいいものがあるにも関わらずあまり知らせていないのが現状ですね。良いものをもっともっとメディアを通じて宣伝、流通させるべきと考えます。現在、町の商品では、清里焼酎・とぼセットや知床牛ハンバーグなどを取り扱っていますが、今後は、農業者とタイアップした『きよさとこのこだわり野菜たち』という商品企画も考えていますよ。」と商品媒体としての可能性やきよさとと食材を活かした商品展望などについても語ってくれました。

オホーツク地域の様々な商品を全国に流通させる「町のフードキャスター」。今後の活躍がさらに期待されます。

広報きよさと 11月号 平成21年11月1日発行 NO.615



発行／北海道清里町

〒099-4492

北海道斜里郡清里町羽衣町13番地

TEL 0152-25-2131

FAX 0152-25-3571

ホームページ

<http://www.town.kiyosato.hokkaido.jp>

携帯電話用サイト

<http://www.town.kiyosato.hokkaido.jp/i/>

お問い合わせ先／総務課企画財政グループ広報担当

TEL 0152-25-2131

メール

[kysomu@town.kiyosato.hokkaido.jp](mailto:kysomu@town.kiyosato.hokkaido.jp)

人のうごき（平成21年9月末日現在）

人口／計4,643人（-4）

男2,268人

女2,375人

世帯／ 1,889世帯

